

フォーエバー現代美術館ギャラリー開館記念
草間彌生展 YAYOI iN FOREVER

ウィズユージュグループ(株)フォーエバーは、秋田県で初めての現代美術館となるフォーエバー現代美術館／Forever Museum of Contemporary Art (以後略FMOCA)の建設を数年後計画しております。その準備段階としまして、小規模ながらも本格的な現代美術の展覧会を紹介する小美術館、FMOCA ギャラリーを開設することになりました。開館に際しまして、わが国を代表する世界的な現代美術家の草間彌生の、東北では初めての展覧会を開催いたします。

FMOCA ギャラリーは、①グローバルなアートの発信地としての文化貢献、②アート活動を通しての、高齢者 QOL(Quality of Life)向上に対する貢献、③アート活動を通しての、地域の活性化に対する貢献を目指しております。グローバルなアート展をローカルの視点で見えていただくことにより、質の高いアート鑑賞の機会を提供することのみならず、地域の持つ様々な良さや、地域が抱える様々な問題を発見していく機会をも提供できれば幸いです。

草間彌生は1960年代にニューヨークを活動の舞台として、同時代の現代美術にグローバルな影響を与えました。1973年の帰国後、その制作活動の場を東京に移しますが、作品世界の普遍性はその後も高く評価され、1993年には第45回ベニスビエンナーレ日本代表に選出され、その後、東京国立近代美術館、東京都現代美術館、森美術館、ニューヨーク近代美術館などで大規模な個展が開催されております。

このようにグローバルな評価を得た草間彌生の本格的な回顧展を、FMOCA ギャラリーで開催することは、秋田県および東北地方のアートシーンにとって大きな意味を持つことだと思われます。それにより、地域の同時代アートの発展に寄与することができればと願っております。

また、草間彌生「YAYOI iN FOREVER」展では、FMOCA ギャラリーを中心として秋田市の幅広い地域をリンクージする「アート・リンクージ・プログラム」を企画いたしました。草間彌生が制作した、版画、アートグッズといっ

た様々なジャンルの作品を、地域に点在する 3 つの施設に展示し、それらをリンクージュすることによって、秋田市域は大きな草間彌生展の展示空間になります。鑑賞者の皆様は、アートマップをもとに、広大な展示空間を鑑賞していただくこととなります。

それぞれ社会的機能の異なる場所で、その場に固有な展示形式で作品展示するサイトスペシフィック・アート展覧会(場に固有な展覧会)としての「アート・リンクージュ・プログラム」により、草間彌生の作品を多角的に鑑賞することを可能にするとともに、秋田という町を別の視点から楽しんでいただけることと考えております。また、それぞれの施設のおかれた社会的な現状が、鑑賞者の皆様のご参加により、少しでも変化していくことができれば幸いと願っております。

フォーエバー現代美術館
チーフキュレーター 加藤 淳